

令和3年1月期 業務実績報告書（経営総務課）

一般事項

特記事項

1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,146	304,078	303,700	303,835	378	243
2 調定水量	m <sup>3</sup>	639,765	6,517,135	6,402,500	6,464,956	114,635	52,179
3 調定料金(税抜)	円	171,536,063	1,746,125,195	1,718,000,000	1,730,946,571	28,125,195	15,178,624
4 口振加入件数	件	24,942	251,049	—	250,954	—	95

2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	18,381	183,391	182,780	180,450	611	2,941
6 調定水量	m <sup>3</sup>	392,757	3,939,674	3,821,700	3,843,085	117,974	96,589
7 調定料金(税抜)	円	61,693,925	621,472,442	601,869,000	606,758,024	19,603,442	14,714,418

3 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	77,425	—	78,826	△ 1,401
9 給水件数	件	30,003	—	29,935	68
10 開栓処理件数	件	151	2,305	2,316	△ 11
11 閉栓処理件数	件	178	2,445	2,551	△ 106
12 給水工事設計審査	件	43	533	672	△ 139
13 給水工事竣工検査	件	56	696	737	△ 41
14 経年メーター交換	件	2	3,418	4,176	△ 758
15 メーター口径変更	件	1	49	51	△ 2
16 月末停止件数	件	0	113	110	3

4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
17 排水設備工事確認申請	件	11	295	396	△ 101
18 排水設備工事完了検査	件	32	314	410	△ 96

5 水道料金徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
19 当年度分	198,032,890円	89.69%	198,769,427円	89.43%
20 過年度分	4,330,750円	97.73%	4,372,067円	97.69%
21 計	202,363,640円	-	203,141,494円	-

6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
22 当年度分	81,596,140円	88.06%	82,816,348円	87.43%
23 過年度分	797,719円	98.96%	978,157円	98.67%
24 計	82,393,859円	-	83,794,505円	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
25 当年度分	2,151,860円	95.01%	2,394,730円	94.37%
26 過年度分	2,388,100円	27.69%	3,008,230円	26.74%
27 計	4,539,960円	-	5,402,960円	-

8 入札・契約

(左:当月 右:累計)

項目	累計		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
	落札件数	入札件数										
入札件数	17	18/154	13/14	103/111	3/3	22/22	0/0	10/10	1/1	19/19	0/0	0/0
契約締結	一般	1	38	1	38	0	0	0	0	0	0	0
	指名	12	90	8	51	3	22	0	6	1	11	0
	随契	4	26	4	14	0	0	0	4	0	8	0
	合計	17	154	13	103	3	22	0	10	1	19	0

《中止 当月 0件/累計 13件》《不調 当月 1件/累計 8件》《取消 当月 0件/累計 1件》《未契約 0件》

1. 1月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・上水道事業

ア 収益的収支

当期の給水収益は171,536千円(税抜)で、前月期に比べて2,538千円の増で、対前年同月比では289千円の増となり、営業収益は189,066千円、営業外収益は預金利息及び事務手数料等5,044千円を執行しました。

当期の営業費用は職員給与費、修繕費及び業務委託料など82,210千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金で781千円を執行しました。

支出は、建設改良費として配水管布設工事、調査設計費及び事務費に76,285千円を執行しました。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は薬品に1,805千円を執行しました。

・下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は61,693千円(税抜)で、前月期に比べて554千円の増で、対前年同月比では5千円の減となり、手数料収益3千円等を含め営業収益は72,021千円、営業外収益は決算見込確定に伴う一般会計への戻入△45,522千円となりました。

当期の営業費用は職員給与費や業務委託料など73,449千円、営業外費用は企業債利息支払として4,828千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、他会計出資金及び受益者負担金として38,670千円を執行しました。

支出は、汚水管渠築造工事、調査設計費、浄化槽設置工事や職員給与費などを含む建設改良費50,943千円、企業債償還金として318,808千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 上水道運営審議会及び下水道事業運営審議会を開催しました

第3回上水道事業運営審議会が1月27日(水)に開催されました。令和3年度水道事業会計予算の説明、水道事業の主要事業及び登米市地域水道ビジョン財政計画について審議を頂きました。事業の内容について、多くの広報・広聴活動の機会を持ち、よりよい説明を行ってほしいとの意見を頂きました。

また、第3回下水道事業運営審議会が1月29日(金)に開催され、令和3年度下水道事業会計予算及び主要事業についての説明を行いました。委員からは退職給付引当金の状況や今後の経営状況について等の質問を頂きました。



【上水道事業運営審議会の状況】

(2) 安全運転者研修会を開催しました

1月7日(木)に安全運転者研修会を開催しました。この研修会は、上下水道部安全衛生委員会主催で毎年開催しているもので、職員や業務受託者等、40名が受講しました。登米警察署の富田交通課長を講師に迎え、今年は寒く路面状況もよくないため、安全確認を行いスピードを抑えて「だろう」運転ではなく「かもしれない」運転で事故防止に努めてほしいとの講話をいただきました。



【安全運転者研修会の状況】

令和3年1月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	877,779	8,310,269	7,866,000	8,209,992	444,269	100,277
総配水量	820,844	7,730,817	7,323,960	7,643,670	406,857	87,147
1 有効水量	699,046	7,106,153	6,942,700	6,988,015	163,453	118,138
(1) 有収水量	644,170	6,564,455	6,448,900	6,512,062	115,555	52,393
(2) 無収水量	54,876	541,698	493,800	475,953	47,898	65,745
2 無効水量	121,798	624,664	381,260	655,655	243,404	△ 30,991
(1) 漏水量	121,417	621,269	375,000	650,891	246,269	△ 29,622
(2) その他無効水量	381	3,395	6,260	4,764	△ 2,865	△ 1,369
3 有収率	78.48%	84.91%	88.05%	85.20%	-3.14%	-0.28%

※ 当月期の最大配水量は、14日（木）に記録した【28,802m<sup>3</sup>】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	1	6,160	0	0	0	0	6,160	0.0%
浄水施設整備事業	10	40,370	4	23,154	1	15,180	2,036	95.0%
配給水施設整備事業	60	1,163,876	42	666,593	25	201,030	296,253	74.5%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 下り松取水塔北上川浚渫作業の実施

1月6日（水）から12日（火）まで下り松取水塔周辺（北上川右岸）において、浄水施設等管理運営業務受託者により、堆積した土砂の排除作業を実施しました。この作業は、安定した取水を図ることを目的として行うもので、ポンプ浚渫工法（ポンプ浚渫船により川底の土砂を吸い上げ、排送管にて河川下流側に排泥する工法）で行いました。作業は河川の非出水期（10月～5月）に年1回実施します。



【浚渫作業状況】

2 大巻取水口周辺凍結により取水停止

1月10日（日）石越浄水場大巻取水場において、ポンプ井の水位低下が発生したため現場を確認しました。調査の結果、迫川大巻取水口周辺が凍結し、河川敷に設けられている接合井内にも氷塊が見られました。原因は、取水樋管（堤防を貫通して設置した暗渠）内が氷塊で閉塞したものと考えられます。このことから、石越浄水場は取水停止を行い、保呂羽水系に切り替えました。なお、12日（火）に氷塊が融けたことから、取水停止は解除しました。



【迫川大巻取水口周辺状況】

◎ 漏水調査結果について

施設	件数	漏水量 (m <sup>3</sup> /h)
配水管	36	142.892
付属施設	0	0.000
給水装置	50	48.702
計	86	191.594

【漏水調査結果：4月～1月（累計）】  
 ※参考：漏水量削減効果（金額換算）  
 約1,282,407円/日当たり  
 算定：R1年度給水原価 278.89円  
 累計漏水量 191.594m<sup>3</sup>/h  
 191.594m<sup>3</sup>/h×24h×278.89円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D) 対前年度 (B)-(C)	備考
特定環境保全公共下水道	54,402	552,306	539,364	12,942	3 処理場
米谷・錦織処理区	12,407	124,558	125,275	△ 717	
豊里処理区	30,282	303,515	290,587	12,928	
津山処理区	11,713	124,233	123,502	731	
流域関連特定環境保全公共下水道	12,649	130,522	124,625	5,897	
農業集落排水	106,875	1,138,776	1,163,563	△ 24,787	24 処理場
迫地区	9,093	91,136	92,010	△ 874	
東和地区	3,089	30,424	29,760	664	
中田地区	30,210	308,180	315,004	△ 6,824	
豊里地区	1,993	20,773	20,922	△ 149	
米山地区	42,985	488,330	502,936	△ 14,606	
南方地区	19,505	199,933	202,931	△ 2,998	
浄化槽（特地・個排）	40,685	405,975	379,459	26,516	1923基
合計	473,078	4,605,972	4,660,753	△ 54,781	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	13	639,869	7	445,254	6	93,489	101,126	84.2%
処理施設整備事業	6	375,883	4	312,438	1	16,047	47,398	87.4%
浄化槽整備事業	80	124,270	24	15,918	56	72,887	35,465	71.5%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

※ 浄化槽整備事業の受付は、80件となり11月末で終了しました。

特記事項

1 下水道事業等に関する意見交換会の開催

1月26日（火）令和2年度下水道事業等に関する意見交換会を開催しました。令和2年4月から下水道事業が公営企業会計へ移行したことに伴い、今後の経営改善や下水道施設の健全な維持管理を進めるに当たり、下水道施設管理業務等受託者4社と意見交換を行ったものです。参加した受託者からは「入札方法が変わるようだが、業務の受託に当たっては、設備投資や人員確保を行っている点を踏まえてほしい」「突発事故の情報共有ができれば協力体制が取れるのではないか」「担当地区以外で臨時作業を行うには、現場担当者の情報交換・情報共有の場が必要」などの意見や提案をいただきました。



【意見交換会の状況】

2 マンホール操作盤への施設案内表示の設置

登米町内3か所（目子待井、登米幹線1号及び八丁田待井マンホールポンプ）のマンホール操作盤に登米懐古館の施設案内表示を設置しました。登米懐古館から施設案内の表示のため、マンホール操作盤に「オリジナルキャラクター案内シール」を貼付させてほしいとの依頼があり、今後の下水道施設の利活用の試みとして行ったものです。



【案内表示設置の状況】